

4	自分ごと地域運営プロジェクト 人口が減っても、除雪や施設の運営などきめ細やかなで効率的な生活サービスを自分たちで実現し、小さな仕事もごちゃまぜで地域の仕事にして、新たな雇用と人口増加を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ○住民主体の地域運営組織の立ち上げ 住民と地域外の人材が一緒になって、地域活動、生活サービスを行う組織 ○生活支援 地域運営組織で、地域交通や日常生活の支援提供 ○町内会活動や各種行事の支援 地域運営組織で、人手不足で難しくなっている町内会活動や団体活動を応援 ○公共的機能の代替 地域運営組織で、人手不足で難しくなっている行政の地域活動を担いサービス維持と新たな雇用創出 ○地域情報の収集と発信 地域運営組織で、地域に必要な情報を集めて共有し、地域の情報を外に発信しブランド力を高める
5	ずっと続く産業プロジェクト 地域全体が一つの会社の発想で、産業と雇用を支え、地域の資源と人の能力を使って新たなビジネスをつくりま	<ul style="list-style-type: none"> ○雇用の確保や研修生の募集・受入れ 地域に必要な人材の受入れ環境整備 ○人材の融通と仕事・サービスの共同化(共同配食、人材確保・育成など) 仕事をまとめ通年雇用化し、雇用と定住 ○新たな働き方による労働力の確保 働き方のニーズと事業者の雇用ニーズをマッチングして労働力確保(プチビジネスハローワーク) ○「といかん共同果樹園」の立ち上げと運営 共同果樹園でいろいろな関わり方、新たな働き方、にぎわい、いきがい、産業の可能性検討
6	小さな多機能複合拠点プロジェクト 日常生活を支え、みんなの居場所、情報収集発信基地、やりがいの場などいろいろな地域の必要を満たすごちゃまぜ拠点を開設します	<ul style="list-style-type: none"> ○小さな多機能拠点づくり そこに行けばほとんどの用事が済むような機能、たまり場となる多機能複合拠点の整備 ○空き家・空き店舗の活用による小さな多機能拠点づくり 空き家・空き店舗の活用検討
7	“当たり前”に新たな価値を吹き込むプロジェクト いまあるものに価値を見出し、地域の誇りとつながり、当たり前を活用したビジネスを考えます	<ul style="list-style-type: none"> ○関係人口による良さの発見と地域内外への発信 関係人口による良さの発見と地域内外への発信し「といかん」ファン獲得 ○「といかん・みんなの市」を使った地域の良さの再発見 「といかん・みんなの市」で地域の良さ再発見とプチビジネス化によるやりがい活動創出

今後、これら7つの目標について、地域の皆さまのアンケートやお話し合いを通して優先度をつけ、やれることを少しずつ実践しながら、いつまでも暮らし続けられる地域づくりを進めていきます。

幌延町 HP QRコード



～お問い合わせ先～
 企画政策課 地域対策室
 電話 5-1114(226・227) 告知端末 5-8814